

政治経済学・制度経済学研究室

A research group on classical political economy and institutional economics

藤田 真哉

Shinya FUJITA

研究紹介

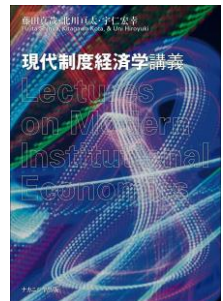
1. 各国固有の社会制度（とりわけ労使関係制度）や経済政策が構造変化と経済成長に与える効果を、ケインズ派やレギュレーション派のマクロ経済モデルを用いて分析しています。
2. 所得分配に影響を与える制度的・政策的諸要因を理論的・実証的に分析しています。
3. アンケート調査やヒアリング調査によって、企業の研究開発活動やイノベーションを規定する諸要因を分析しています。

ゼミ紹介

現在は、博士課程に1名、修士課程に3名（うち社会人院生1名）が在籍しています。これまでの研究テーマは、環境制度・政策が経済成長に与える影響に関する理論的研究（博士）、労働市場の制度的補完性が所得格差に与える実証研究（博士）、日本におけるラディカル・イノベーション戦略（修士）、外国籍の高度技能人材の活用方法（修士）など多岐にわたっています。

書籍紹介

入手しやすく、比較的読み易いテキストとして、以下の書籍をご紹介します。このテキストでは、構造変化・所得/資産格差・グローバル化・金融化（金融危機）・環境問題・制度変化など、様々な現代的課題を取り扱っています。これらの課題に沿うような研究テーマであれば、ゼミにおいて研究指導（=共に研究していくこと）ができます。



藤田真哉・北川亘太・宇仁宏幸著『現代制度経済学講義』，ナカニシヤ出版，2023年3月刊

ISBN978-4-7795-1708-2

その他研究室/私の詳細については、以下のHPをご覧ください。

<https://fujitashinya9.wixsite.com/my-site>